

平成 27 年度定例記者会見

平成 27 年 5 月 29 日（金）10 時～10 時 30 分

◇平成 27 年度 第 3 回定例会の概要について

平成 27 年度補正予算

本年度の当初予算が、経常的な経費や継続的な事業に係る経費を中心とした「骨格予算」として編成されたことから、新規事業や投資的な事業などの政策的な経費を中心とした、いわゆる「肉付け予算」となっています。

<主な事業>

- ・不法投棄監視カメラシステム…家庭ごみの有料化に伴い不法投棄の恐れがある場所や地域の要望がある場所に設置したい。
- ・道路照明施設の無電極放電ランプ（LVD）化事業…一般的に LED より寿命が長いと言われており、環境にも良い LVD を道路照明に使用する。
- ・私立保育所等施設整備助成 小規模保育改修等支援事業補助金…小規模保育所の整備について、その改修費と賃貸料の各一部を補助する。
- ・生駒山麓公園活性化事業 ふれあいセンター改修工事（第 2 期）…レストランのリニューアルなどの第 1 期に続いて防水関係などの工事を行う。
- ・学校図書館司書配置拡充…図書館系事業に積極的に取り組んでいる学校を支援する。
- ・特別支援学級学習支援用タブレット購入…IT を活用して、障がいをお持ちの方が学びやすい環境を整備する。
- ・生駒北小中一貫校整備事業関連…今年度から各工事に着手する。

条例関係

- ・生駒市自転車駐車場条例の一部を改正する条例について…市内・外、一般・学生に分けるなど細分化する。また、附則で消費税が 10% になったときにも対応できるようにする。
- ・生駒市副市長の選任について…都市整備部参事の山本昇氏を副市長として選任したいので、議会の同意を求める。

<質疑応答>

記者：補正予算について、新市長の意向はどの程度組み込まれているのか。

市：今までの市政の流れから大きく変えることはありません。予算ヒアリングの中で自分の意見を言っており、完全に自分の思いと違うという部分はありません。副市長時代から取り組んでいたもので、マニフェストに関連しているものもあります。

記者：不法投棄監視カメラと LVD の設置箇所・数値を教えてください。

市：監視カメラは、高山や南の山間部など不法投棄の恐れがあるところに設置したいと

考えています。LVDは2か年で実施します。今年は阪奈道路の南側で、来年はその北側で実施する予定です。県内ではあまり事例はなく、市内ではおそらく初めてとなります。今年度は485灯、来年度も入れると1288灯の予定です。

記者：地権者の同意を得ているのか。

市：不法投棄があったり地元からの要望があったりする場所になりますが、設置場所次第です。具体的にはこれから進めていきます。

記者：補正予算について、対前年度当初予算比でマイナス0.4%となっているが要因は。

市：マイナス0.4%という数字は、去年とほぼ同じか少し少ないぐらいの認識です。今年減らしたというよりも、昨年度は南こども園や生駒台幼稚園の工事など教育関係で数字が大きかったということです。

記者：小規模保育の事業者は誰か、また何か所目か。

市：事業者は申請を受けている状態で現在検討中です。分園と事業所内保育はすでにあります。小規模保育は市内で初めてです。定員は6人以上19人以下で、面積によって決まります。

記者：自転車駐車場条例の一部改正について、収入の増減はどうなるのか。

市：25万円ぐらい増加する見込みです。